

| 重点評価 |

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 総合評価の結果

建物名称	株式会社ランテック 湘南支店		
BEE(建築物の環境効率)	1.1	BEEランク	B+

2 重点項目への取組み度

重点項目	評価	劣る ← → よい				
		LCCO ₂ 排出率	ヒートアイランド現象の緩和	スコア	評価	スコア
地球温暖化への配慮 (ライフサイクルCO ₂)	85%			2.0		
ヒートアイランド現象の緩和						

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア (5点満点 平均スコア=3点)

地球温暖化への配慮	レベル	評価のポイント
LR3/1 地球温暖化への配慮	3.6	標準計算によるLCCO ₂ (ライフサイクルCO ₂)排出率を評価
建設	LR2/2.1 材料使用量の削減	3
	LR2/2.2 既存建築躯体等の継続使用	3
	LR2/2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	3
運用	Q1/2.1.2 外皮性能	-
	LR1/1 建物の熱負荷抑制	5
	LR1/2 自然エネルギー利用	3
	LR1/3 設備システムの高効率化	3.9
	LR1/4 効率的運用	3
修繕 更新 解体	Q2/2.2.1 躯体材料の耐用年数	3

ヒートアイランド現象の緩和	レベル	評価のポイント
Q3/3.2 敷地内温熱環境の向上	2	熱的な悪影響を低減する対策(敷地内へ風を導く、緑地や水面を確保する、建築設備による排気や排熱の位置等に配慮するなどにより暑熱環境を緩和する対策)を評価
LR3/2.2 温熱環境悪化の改善	2	温熱環境の事前調査、敷地外への熱的な影響を低減する対策、温熱環境悪化改善の効果の確認に関する取組み度合いを評価

関連項目	レベル	評価のポイント
LR2/1.1 節水	4	節水への取組み度合いを評価
Q3/1 生物環境の保全と創出	2	生物環境の保全と創出に関する配慮(立地特性の把握と計画方針の設定、生物資源の保全、緑の量・質の確保、生物環境の管理と利用など)を評価

主な指標および効果		再生可能エネルギーの導入状況			
LCCO ₂ の削減率 (=1-LCCO ₂ 排出率)	15 %	種類	有無	種類	有無
設計上の配慮事項(自由記述)					
新東名高速道路の厚木南インターチェンジから車で5分の工業地域に倉庫と事務所の複合用途のS造・2階建の建物を計画した。 主要内装材は、耐用年数20年以上の部材を採用している。 敷地周囲を緑地帯として景観に配慮した。 自動水栓に加え、節水型便器を採用した。 適切な量の駐車スペース及び荷捌き用車両の駐車施設も確保している。周辺道路に渋滞緩和に資するものとして、大型車両待機駐車場も確保している。		太陽光	-	バイオマス	-
		定格出力	(-)	温度差熱	-
				水力	-
		太陽熱	-	地熱	-
		風力	-		